

別表 1

自主検査表（日常）  4  月

検査実施者  ○○ ○○

日	曜日	検査項目							
		避難通路等の物品の有無	ガス器具のホースの老化・損傷	電気器具の配線老化・損傷	火気設備器具の異常の有無	吸殻の処理	倉庫等の施錠確認	終業時の火気の確認	その他（トイレ内の可燃物等の確認）
1	月	○	○	○	○	○	○	○	○
2	火	○	○	○	○	○	○	△	○
3	水	○	○	○	○	○	○	○	○
4	木	△	○	○	○	○	○	○	○
5									
29									
30									
31									

（備考） 検査を実施し、良の場合は○を、不備・欠陥のある場合は×を、即時改修した場合は△を付してください。  
 なお、不備・欠陥がある場合には、直ちに防火管理者に報告するものとします。

防火管理者確認	
---------	--

**注意事項**

各用途別の自主検査項目のポイント

自主検査表の検査項目欄には、確認事項等を記入します。なお、各用途別の特性は、下記のとおりですので、これらの特性を自主検査項目に加味し、事業所の実態に応じて実施するようにします。

- キャバレー・ナイトクラブ等 発熱を伴う照明器具等電気器具の異常の有無
- 遊技場等 遊技機械等の異常の有無
- 飲食店等 天蓋・グリスフィルター・防火ダンパー・ダクトの清掃
- 物品販売店舗等 別表1の例示の項目に同じ。
- 旅館等 天蓋・グリスフィルター・防火ダンパー・ダクトの清掃、客室内の火気、リネン室・倉庫等の施錠確認
- 診療所等 診療機械等の異常の有無
- 保育園等 天蓋・グリスフィルター・防火ダンパー・ダクトの清掃
- 各種学校等 別表1の例示の項目に同じ。
- 蒸気、熱気浴場 ボイラー、サウナ室、浴室の異常の有無
- 公衆浴場 危険物・薪等の燃料貯蔵場所の火気、危険物施設（地下タンク等）、脱衣場・ロッカー内の火気
- 作業場等 作業機械等の異常の有無
- 事業所等 湯沸器の異常の有無

別表 2

自主検査表（定期）

実施項目		確認箇所	確認結果	
建築物 構造	(1) 柱・はり・壁・床	コンクリートに欠損・ひび割れ・脱落・風化等はないか。	○	
	(2) 天井	仕上材にはく落・落下のおそれのあるたるみ・ひび割れ等はないか。	○	
	(3) 窓枠・サッシ・ガラス	窓枠・サッシ等には、ガラス等の落下、又は枠自体のはずれのおそれのある腐食、ゆるみ、著しい変形等がないか。	○	
	(4) 外壁・ひさし・パラペット	貼石・タイル・モルタル等の仕上材に、はく落・落下のおそれのあるひび割れ・浮き上がり等が生じていないか。	○	
避難 施設	(1) 避難通路	①避難通路の幅員が確保されているか。 ②避難上支障となる物品等を置いていないか。	○ △	
	(2) 階段	階段室に物品が置かれていないか。	○	
	(3) 避難階の避難口	①扉の開放方向は避難上支障ないか。 ②避難階段等に通ずる出入口の幅は適切か。 ③避難階段等に通ずる出入口・屋外への出入口の付近に物品その他の障害物はないか。	○ ○ ○	
火気 設備 器具	(1) 厨房設備	①可燃物品からの保有距離は適正か。 ②異常燃焼時に安全装置は適正に機能するか。 ③燃焼器具の周辺部に炭化しているところはないか。	○ ○ ○	
	(2) ガスストーブ、石油ストーブ	①自動消火装置は適正に機能するか。 ②火気周囲は整理整頓されているか。	○ ○	
電気 設備	電気器具	①コードに亀裂、老化、損傷はないか。 ②タコ足の接続を行っていないか。 ③許容電流の範囲内で電気器具を適正に使用しているか。	○ ○ ○	
その他	危険物	①容器の転倒、落下防止措置はあるか。 ②危険物の漏れ、あふれ、飛散はないか。 ③整理掃除状況は適正か。	○ ○ ○	
検査実施者氏名	検査実施日	検査実施者氏名	検査実施日	防火管理者確認
構造関係 ○○ 避難関係 ○○	○年 4 月 1 日 ○年 4 月 1 日	火気設備器具 ○○ 電気設備 ○○○○	○年 4 月 5 日 ○年 4 月 5 日	

(備考) 検査を実施し、良の場合は○を、不備・欠陥のある場合は×を、即時改修した場合は△を付してください。  
なお、不備・欠陥がある場合には、直ちに防火管理者に報告するものとします。

注意事項

各用途別の自主検査項目のポイント

自主検査表の実施項目及び確認箇所を例示のように記入します。なお、各用途別の特性は、下記のとおりですので、これらの特性を自主検査項目に加味し、事業所の実態に応じて実施するようにします。

火気設備器具

- 遊技場等 厨房設備（湯沸器、ガスコンロ等）
- 旅館等 厨房設備・ボイラー
- 診療所等 湯沸器
- 蒸気、熱気浴場 ボイラー
- 作業場等 機械設備
- 事業所等 湯沸器

電気設備

- キャバレー・ナイトクラブ等 発熱を伴うスポットライト等  
等は可燃物と接触してないか。
- 遊技場 電気器具（遊技機械、照明器具等）

その他

- 診療所等 アルコール類等の危険物は指定数量の1/5未満となっているか。  
危険物を保管する薬品棚には、転倒防止措置をしているか。
- 公衆浴場 危険物(重油等)の漏れ、あふれなどはないか。  
施設周囲は、整理整頓されているか。
- 作業場等 危険物は指定数量の1/5未満となっているか。  
漏れ、あふれのないように管理されているか。

- 飲食店等
  - 物品販売店舗等
  - 保育園等
  - 各種学校等
- 別表2の例示の項目に同じ。